

白金の湯せきがね 雅楽演奏会



伯耆国「大山開山」年祭

東京楽所(とうきょうがくそ)メンバーによる雅楽演奏会を開催します。

雅楽は朝鮮半島や中国大陸などアジア大陸の諸国からもたらされた

音楽や舞が、日本古来の歌や舞と融合してできた音楽芸術です。10世紀頃に大まかな形態が成立し、その後さまざまな変遷を経て宮内庁式部職楽部を中心に現代に伝承されています。1955年国の重要無形文化財に、2009年世界無形遺産に登録されました。

雅楽には「管絃」「舞楽」「歌謡」の三つの形態がありますが、今回は笙、箏、龍笛という3つの楽器からなる「管絃」です。響き渡る平安の調べに耳を傾けながら、悠久の時の流れに思いをはせ、雅と幽玄に浸る至福のひとときをお楽しみください。

東京楽所・・・宮内庁式部職楽部メンバー主体に創設された雅楽演奏団体。

演目

- 1、演奏(平調越殿楽)
- 2、楽器紹介
- 3、楽器演奏体験
- 4、演奏(平調音取、五常楽急、鶏徳、盤渉調音取、蘇莫者破、千秋楽)



演奏者紹介



笙(しょう)
野津輝男
のづ てるお

- ・笙・雅楽合奏を多忠輝氏に師事。音楽は独学。
- ・1995年より「東京楽所」に所属し、古典の雅楽を中心とした国内外の舞台・レコーディングに出演。
- ・国立劇場、南座、東大寺大仏殿、東京オペラシティ公演。
- ・2005年ベルリン・ロンドン、2008年ブラジル四都市、2009年ウィーン・ブダペスト、2011年日独交流150周年四都市公演に参加する。
- ・オーケストラとの共演、現代曲等の演奏新作品の作曲も手がけている。



箏(ひちりき)
高多祥司(関金出身)
たかた しょうじ

- ・1981年鳥取県関金町(現倉吉市)出身。
- ・2008年東京芸術大学音楽学部邦楽科雅楽専攻卒業。
- ・箏を高桑賢治、歌物を東儀雅季、右舞を松井北斗の各氏に師事。
- ・「東京楽所」の一員として、国立劇場での『舞楽法会』公演、鶴岡八幡宮での奉納舞楽、日独国交150周年ドイツ公演、東京オペラシティの定期公演等に参加する。
- ・全国で雅楽のワークショップや寺社での雅楽指導を行い、東京芸大雅楽専攻卒業生有志で結成された「しのばず雅楽会」の会員として、年一回の定期演奏会にも参加する。



龍笛(りゅうてき)
額顯拓也
こうけつ たくや

- ・1992年生まれ。
- ・2015年東京芸術大学音楽学部邦楽科雅楽専攻卒業。
- ・11歳から笛を始め、笛を上研司、右舞を松井北斗、歌を増山誠一の各氏に師事。
- ・大学卒業時に「アカンサス音楽賞」受賞。
- ・「東京楽所」の一員として鶴岡八幡宮での奉納舞楽や東京オペラシティの定期公演等に参加する。